

兵庫支部を徹底リサーチするボートレースマガジン

アマボートタイムズ

AMA BOAT
TIMES

PICK UP RACER

RYUMA
MIYATA
5016PRESENTED
BY BOAT RACE
AMAGASAKIVol.
02
2025TAKE
FREE

第二弾は若手レーサー宮田龍馬選手をピックアップ！
前号で特集したゴールデンレーサー吉川元浩選手も注
目している選手です！普段は見られない意外な一面や
一問一答、プライベートの楽しみ方など、ボートレース
尼崎の魅力とともに情報満載でお届けします。

Report!

宮田龍馬

ボートレーサーを目指したきっかけ

プライベート 癒しの時間

デビューから初勝利まで

RACER'S
HISTORY

レーサーズヒストリー

涙の初優勝 宮田龍馬

2023年8月27日。宮田龍馬は
待望の初優勝を果たす。とはいえ決
して楽なレースではなかった。イン
コースからコマ03のトップスター
トをきるも、最初の1マークを大事
に回しすぎたことで宮之原輝紀の
まくりを受け止めざるをえなくな
ってしまつた。その結果、1周2
マークは大きく流れてしまい差し
を許すことになる。「取り返しのつ
かないミスをしてしまった……」。
瞬間的な考えが脳裏をかすめた
が「優勝以外何もない」と奮い
立ち2周2マークではいつも以上
に目一杯ハンドルを切った。「転覆し
てもいい」とさえ思ったのだ。その捨



見るもの聞くもの

すべてが新鮮に映った初開催



ボートレース尼崎にモーター音が鳴り響いた

昭和27年(1952年)9月14日。その年の3月までは「尼蚊崎」といわれるほ
どの茫々たる大湿原だった場所に、わずか半年でレース場が建設された。そ
のボートレース尼崎に、快いモーター音が響き渡った。初めてボートレース
を目にするファンは、興味深そうに水面を見つめていた。見るもの聞くもの
すべてが初体験だったのだ。

この日、もう一つの誕生秘話があった。それが「尼崎センタープール前駅」の
開設である。レース場のすぐ前を阪神電車が走っていたが、東は出屋敷駅、
西は武庫川駅のちょうど中間地点だった。「何としても成功させるのだ」と

いう関係者の熱意が通じ、開催日のみの臨時駅として設置が決まり、この日
初めて電車が停まったのである。
草創期は苦難の連続でもあった。戦後の物不足の時代。ボートやモーターを
確保することも困難なばかりか、機力差が大きかったためレース運営は緊
張の連続であった。無事故完走の際には関係者一同が万歳三唱をしたとい
う逸話が残っているほどである。長いトンネルの先に少しずつ光明が見え
はじめた時代の話である。

GOURMET
REPORT

場内グルメレポート

関西で人気の肉のお吸い物！

世代を超えて愛される優しい味わい！

フードコート 水明

お肉と玉ねぎをたっぷりを使用した「肉吸い」が水明の名物。出汁
は昆布と鰹から。こだわりの自家製かえしを使用している。化学
調味料を一切使用していないため、優しい味わいとなっていて世
代を問わず愛されている一品だ。そのまま食べてもちろん美味
しいが、セットでついてくるご飯を入れ、雑炊のようにして楽し
むことができるのも嬉しい。



アクセス ACCESS



〒660-0082

兵庫県尼崎市水明町199-1

阪神電車尼崎センタープール前駅

下車すぐ

阪急塚口駅南側から無料バス運行
JR立花駅から無料バス運行

ボートレース尼崎
オフィシャルサイト

編集後記 EDITOR'SNOTE

凛々しいレーサーと優しいパパ、両方の顔を見せてくれました

「よろしくお願いします！」と元気に挨拶をしながら物腰低く撮影現場に入ってきた宮田龍馬選
手。しかし、どこか緊張感が漂っています。カメラが回っても序盤はかたさがありました。時間
が進むにつれ笑顔になる機会も増えていきました。初優勝した時のレースを見ながら当時を回
顧していた時には、やはりレーサーの凛々しい目になっていたことも印象的です。趣味である旅
行のお話になると家族思いの優しいパパの笑顔になり、自然体の一面もを見せてくれました。初勝
利をあげるまで約2年の歳月を費やした苦労人ではありますが、一歩ずつ着実にステップアップし
てきた努力の天才。A1クラスへの振り返り、そしてSGの舞台での活躍を期待しています！

Thank you!



ボートレーサー

「宮田龍馬」の目指す、その先。

PROFILE

- 登録番号/5016
- 登録期/121期
- 生年月日/1998年3月20日
- 級別/A2級
- 身長/体重/165cm/54kg
- 血液型/O型
- 出身地/兵庫県

Racer's Profile



最後まで諦めず、

一つでも上の着順を目指しています。



一番リフレッシュできるのは、

家族との旅行！

釣りとかゴルフなど色々やってみたんですが、今は旅行ですね。ゴルフはクラブを何本も持って延々と走り回ってただけなんで逆にストレスが溜まります(笑)家族との旅行が一番リフレッシュできますね。

TRAVEL SPOT



沖縄県がすごい好きで宮古島にも行かせてもらいました。ほかに伊勢神宮は雲団気が好きで何度も行っています。特におかげ横丁での食べ歩きを満喫しています。それと最近、初めてパスポートをとって韓国にも行ってきました。

プライベート 癒しの時間

PRIVATE TIME

愛犬らーく君と過ごした

大切な思い出の日々。

愛犬のらーく君。

実は、宮田龍馬選手が初優勝を飾った2023年8月27日のレース後に虹の橋を渡ってしまったそうです。今でも大事にしているお写真を見せてくれました。



パワースポットで
願をかけています

京都にある「鈴虫寺」が自分にとってのパワースポットです。ここに行くようになってから、A2そしてA1昇級、初優勝を果たすことが出来ました。大きな目標を立てお願いが叶うたびに参拝して新たなお願いをするようにしていて、御守りは肌身離さず持ち歩いています。今は「SGに出場したい」と願をかけています！



ボートレーサーを目指したきっかけ
小学校高学年の時に身長が低かったこともあり、友達から「ボートレーサー」という仕事があるで」と勧められたのがきっかけです。最初は気にも留めていなかったのですが、高校時代に就職を意識した際その言葉を思い出しました。そしてアニメ「モンキーターン」を何度も何度も見直しました。また、ボートレース尼崎に連れてきてもらい、迫力あるレースを目の当たりにして「こんなにカッコイイ世界があるんだ」と衝撃を受け受験を決意しました。

学生時代のスポーツ歴について
ずっと野球をしていました。中学時代は全国大会へ出場し、高校は姫路工業で背番号をもらっていました。ただ、本番で萎縮してしまったりと、最後の夏の大会の初回立って続けにエラーしてしまいました。試合中、監督に「他の選手に替えてください」と願ひ出るくらいシビシビで、あれより怖いことはもう起こらないと思っています。

デビューから初勝利まで
いざデビューすると、すべてにおいてレース力の差を痛感しました。勝てる未来がまったく見えないのです。「どうやって前を走れるんだ」と、自問自答する日々が続きました。水神祭をあげるまで2年もの時間を要してしまいました。その間、師匠の高野哲史さんからは的確なアドバイスをもらっていました。一番のエンジン出しは体重だぞ、がその最たるものです。当時、減量はとても苦しく辛いものがありましたが、最低体重で走れ

養成所受験の思い出
まず、120期を受験したのですが不合格でした。当時は考えが甘く、1次試験の学科で受かるはずもない点数を記録してしまいました。そこから人生で一番勉強をし、121期を再受験しました。筋肉質だったこともあり当初体重は70kg近くありましたが、ひたすらランニングすることで55kgまで気に落としました。そのせいか体調が芳しくなく思っていたような成績は残せませんでした。何が合格、「絶対に修了してボートレーサーになるぞ！」と強く誓ったことを覚えています。

A1初昇格の思い出と要因
デビューしたての頃を考えると信じられなかったですね。2年もの間勝てなかったためこの先レーサーが続けられるか不安でしたし悔しい気持ちでいっぱいでした。そんな泥沼から抜け出したのは吉川元浩さんを中心とするグループに入っていたからです。先輩レーサーが活躍する姿やアドバイスを刺激となり「自分はこんなじゃ駄目だ」と思わせてもらえました。

ファンの方々に感謝です！
そのファンの皆様へメッセージ
もう一度A1を目指し、そして記念で結果を残したいです。ファンの皆様に名前を覚えてもらえるように頑張りますので、応援よろしくお願いします！



記念レースを走るようになって感じる事
エンジン出しの差は圧倒的です。レースでは1周1マークをちゃんと旋回させてもらえませんでした。まだまだ多くの課題を感じます。
今の自身の課題とは
スタート力を磨かないと厳しいと思います。目標は平均13くらいです。数十cm程度しか変わらないかもしれませんが、少しでも先行することに意味があると思っています。なぜなら前にいるだけで他艇にフレッシャーを与えることもできず、気持ちの面でも余裕が全然違いますからね。

レースに挑む際のジンクスやルーティーンは？

レース場や日常生活何をするのも一歩目は
右足から

最近買ったお気に入り？

時計

ボートレーサー以外の職に就くなら？

就いていたとしたら
運送業

勝負ごとにおいては「直感派」「データ派」？

直感派

他のスポーツ選手との交流は？
ない
のですが、他のアスリートの考え方が聞いてみたいです

プライベートで一番高価な買い物は？

車

今の癒しは？

子供

好きな食べ物は？

焼肉
特に塩タン

行ってみたい場所は？

北海道

TO TRAIN

日々のトレーニングについて

筋肉質なので、「ボートに必要な筋肉」だけをつけるようにトレーニングしています。あとは柔軟性ですね。

レースに挑む際の整備について

よほどひどいエンジンを引かない限りプロペラ調整がメインです。最初の頃は色々やっていた時期もあるのですが、吉川元浩さんと同じ節になった際、「プロペラもまともに出来ないのでは、エンジン整備をしても意味はない」との言葉をかけてもらい、気づかされました。以降、プロペラ調整力を磨こうと決め、徐々に結果が出るようになりました。